

おはよ



兵庫県障害児学校教職員組合（障教組）
神戸市中央区北長狭通5丁目2-10
兵庫県高等学校教職員組合会館内
TEL (078) 341-6745

障教組ブログ展開中！



全職員版 NO.4 2022.7.1

分会代表者会議報告 ～組合の集いは羅針盤 仲間とともにがんばろう～

6月25日(土)分会代表者会議が開かれました。神戸会場(中央労働センター)とオンラインのハイブリッド開催で、多くの仲間が集うことができました。会議では、障教組の前半の活動の内容を検討し、グループ討議でそれぞれの分会の状況報告をしながら、取組の指針についての意見交換をしました。多忙化の中、忘れがちになってしまうことも多いですが、集うことによって刺激を得て、明日からの活力を得る事ができます。

まさに、組合活動は羅針盤です。学校の垣根を超えた仲間がいます。一緒に頑張ろうと思えた時間でした。



ZOOM 音声の不備、
申し訳ありませんでした

組合学校 三木裕和先生に学ぶ 特別支援教育の情勢「それって学習指導要領原理主義じゃないの」

障教組の活動では「教育労働者としての力をつけるために学ぶ」を柱の1つとして掲げています。分会代表者会議では、立命館大学社会学部教授の三木裕和先生から教育情勢についての講演を聞きました。現在、各学校で現行学習指導要領に示されている新しい学力観に基づいた指導評価がなされています。特別支援学校も合わせた指導を各教科に置き換えた目標設定や評価をするようにとされています。学習指導要領は順守すべき、絶対的な位置を占めていると理解していませんか。三木先生の講演を聞いて、その背景にあるものを知り、これでいいのか？と思いました。情勢を正しく理解しないと、知らず知らずにかつて戦争を奨励した教育の過ちを犯すことになってしまいます。改めて、学びの大切さを感じました。

講演骨子

- 現行学習指導要領や中教審答申(2008年)で示される「生きる力」はOECD(経済協力開発機構)のPISA調査など国際学力調査結果やOECDが示す能力モデル、つまり「資本主義経済の中で有能な人間であること」が根拠となっている。果たして、教育とは、外部に設定された価値を目指してなされるものなのか。
- PISA調査(15歳対象の数学、科学、読解力の学力調査)を受けて、目指す学力観に基づく大学入試改革が行われ、それに伴って高等学校国語では、実社会に即した「論理国語」が重視され、「文学国語」が脇に追いやられる状況が起きている。思春期に文学作品から自身の生き方を模索する機会が奪われ、ビジネス社会に適応する学習が変わってきていることに警鐘を鳴らす動きもある。
- 国連子どもの権利委員会の勧告(2010年)によると、日本の高度に競争的な学校環境が、いじめや精神障害、不登校、中途退学、自殺を助長している可能性がある」と指摘している。現に、8月31日の夜には自殺を防止する公共放送が定着している。
- このような状況の中、重度の子どもたちや知的障害の子どもたち、芸術分野などからは、現行の資質・能力の3観点での問題点が示されてきている。私たちは、学習指導要領絶対視でなく、本来の位置づけについても正しく理解していくことが必要である。

深刻な教員不足 マスコミ各社が報道 抜本的な改革が必要ではないか

6月27日神戸新聞より抜粋 毎日新聞やサンテレビも報道

兵庫県教育委員会は、神戸市立を除く県内の公立学校で計114人の教員が不足し、計画通りに配置できていないことを明らかにした。前年度より28人増えており、尼崎市の中学校では一部の授業を自習にせざるを得ない事態に陥っているという。県教委が各市町立と県立学校の5月1日時点の教員不足について、短時間勤務の非常勤講師を常勤換算して調べたところ、小学校46人(前年度比24人増)▽中学校46人(同11人減)▽高校16人(同11人増)▽特別支援学校6人(同4人増)に上った。

一方、兵庫教職員組合*も、神戸市を除く県内40市町教委に小中学校の教員不足のアンケート(5月16日時点)を実施し、常勤換算しない実数で小学校84人、中学校84人を数えた。現場からは「朝7時出勤で休憩はなく夜9時退勤。新任が7日で辞めた」「わが子と1日10分しか話せる時間がない。続けられない」などの声が上がっているという。

*障教組と同じ全教の小中の組織



各校で産休・病休の代替教員が見つからず、組合に「誰かいないか」の問い合わせが多くあります。この教員不足の原因は複合的な要素が絡みますが、国の定める定数法や、定数を正規職員で充足せず臨時講師で埋める採用の在り方、多忙化と長時間勤務など、多くの問題の解決が求められています。

定数内の臨時講師率を減らすべきだと、組合はずっと県に要求しています。それなのに依然として高い。特にこやの里、阪神、芦屋では65人前後(令和3年度)、同じく大規模校のいなみ野は26人で、阪神間の高さが顕著です。早急な改善が必要です。

臨時講師の先生へ

採用試験 応援します

7月31日 姫路で学習会
詳細は高教組 HP にて

この夏「久しぶりに話そうや 私たちのねがい」

8月6・7日 全国障害者問題研究会全国大会(兵庫2022)で学ぼう

6日(土) 全体会 神戸ポートオアシス+オンライン 13時~

安田菜津紀さん(フォトジャーナリスト) 記念講演・文化交流行事など

*但馬にはパブリックビューイング会場設けます(高教組但馬支部会館)

7日(日) 分科会(オンライン)、学習講座(オンデマンド配信あり)

全国の実践レポートが聞けます。「障害児学校の実践」には兵庫からもレポートあり
申し込みは全障研 HP からできます。締め切り7月22日まで 急いで!



夏休み ちょっと一息ついて話しませんか
仕事のこと、仲間のこと、未来のこと

Teachers cafe 7月30日(土) 13時半開店

元町 高教組会館にて

詳細は障教組ブログを見てね お待ちしています♡

雇用、ハラスメント、賃金・休暇
一人にしない。守ってもらう!

安心して働くために

組合に加入しよう!

分会役員 or 高教組本部まで